

# 財務書類の概要（令和3年度）

## 貸借対照表（様式第1号）

年度末における資産、負債等の状況（ストック情報）を表しています。

借方		貸方	
■資産の部	212億1,010万円	■負債の部	31億2,091万円
1 固定資産	211億3,639万円	1 固定負債	29億5,065万円
有形固定資産	211億3,639万円	地方債	29億2,437万円
土地	116億3,212万円	退職手当引当金	2,628万円
建物	69億5,124万円	2 流動負債	1億7,026万円
工作物	12億2,219万円	翌年度償還予定地方債等	1億5,510万円
建設仮勘定	7,470万円	賞与等引当金	1,465万円
物品	205億7,456万円	預り金	51万円
減価償却累計額	△193億1,842万円		
2 流動資産	7,371万円	■純資産の部	180億8,919万円
現金預金	7,371万円	純資産	180億8,919万円
資産合計	212億1,010万円	負債・純資産合計	212億1,010万円

有形固定資産減価償却率は67.2%  
施設全体として老朽化しつつあります。

## 行政コスト計算書（様式第2号）

行政サービスにかかった費用とその行政サービスの財源を表しています。

■経常行政コスト	39億5,060万円
1 人にかかるコスト	1億8,724万円
職員の給与等	1億5,256万円
退職手当引当金繰入額	294万円
賞与等引当金繰入額	1,465万円
その他	1,709万円
2 物にかかるコスト	37億4,973万円
物件費	10億7,493万円
維持管理費	12億4,721万円
減価償却費	14億2,759万円
3 移転支出的なコスト	163万円
負担金等	163万円
4 その他のコスト	1,200万円
支払利息	775万円
その他	425万円
■経常収益	8億1,958万円
使用料・手数料	3億8,661万円
その他収入	4億3,297万円
■（差引）純経常行政コスト	31億3,102万円
臨時損益	△1,790万円
■純行政コスト	31億4,892万円

## 資金収支計算書（様式第4号）

資金の出入りの情報をその性質に区分して表しています。

■前年度末歳計現金残高	6,718万円
■本年度歳計現金増減額	602万円
1 業務活動収支	1億660万円
支出合計	25億2,079万円
収入合計	26億2,739万円
2 投資活動収支	△3億4,831万円
支出合計	5億4,386万円
収入合計	1億9,555万円
3 財務活動収支	2億4,773万円
支出合計	4億8,787万円
収入合計	7億3,560万円
■本年度末歳計現金残高	7,320万円
本年度末歳計外現金残高	51万円
■本年度末現金預金残高	7,371万円

【純資産比率】 85.3%  
(計算式) 純資産÷資産合計×100  
【将来世代負担比率】 14.6%  
(計算式) 地方債÷有形固定資産×100

住民1人あたりの指標  
※住民人口は岸和田市人口と貝塚市人口の合計とします。  
273,725人=190,148人+83,577人  
貸借対照表  
資産 77,487円  
  有形固定資産 77,218円  
負債 11,401円  
純資産 66,085円  
純行政コスト 11,504円

※表中金額については、表示単位未満を四捨五入のため、合計と合わない場合があります。

## 純資産変動計算書（様式第3号）

1年間で純資産がどのように変動したかを表しています。

■前年度末純資産残高	192億3,475万円
■本年度変動額	△11億4,556万円
純行政コスト	△31億4,892万円
税金等（分担金）	20億0,336万円
■本年度末純資産残高	180億8,919万円